



2月10日に本校で行われる「南極授業」の案内が手元に届いていると思います。濱中先生は着々と準備に取り組んでいるようです。2月7日には本校より一足早く、気仙沼市立階上中学校で南極授業が行われることになっています。

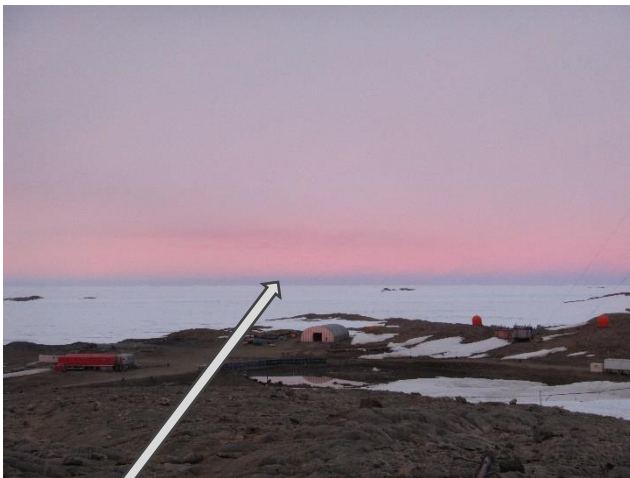
南極では太陽が一日中、空にあり、沈まない、白夜があります。そのため、「日の入り」、「日の出」がないことは、前号でお知らせしたところです。今回は、白夜が終わり、「初日の入り」、「初日の出」の様子が、3年生の受験を応援するメッセージとともに南極昭和基地から届きました。

## 受験生の力になりますように

お元気ですか？私立の入試が始まったころだと思います。3年生はこれからが本番ですね。頑張ってください！！

1月21日、0:04 初日の入り。その1時間後、初日の出。この日、2回目の日の入りが23:45ありました。南極で見られる太陽の現象、地球影とサンピラーの写真を送ります。

受験生の力になりますように。(濱中)

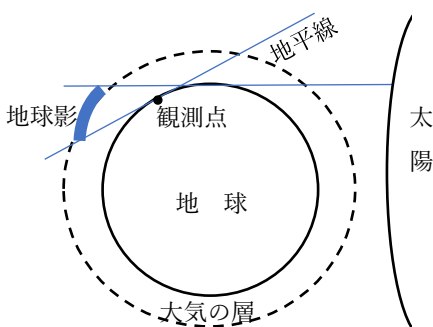


地球影



サンピラー

地球影、サンピラーについて、西川先生から解説をしていただきました。



地球影とは、地球の影が見える現象です。写真の空、海との境界部の青っぽく見える部分です。地球の影が観測点から見えています。

サンピラーとは空気中の氷晶\*に太陽の光が反射されることで、写真のような地平線に対して垂直な方向へ、光の柱が見える現象です。

\* 氷晶とは…微細な氷の結晶のこと。大気中で生まれて間もなくのもので、約0.5ミリメートル以下とされる。

※第7号のクイズの答えを第8号でお知らせしませんでした。正解は②です。失礼しました。